

令和元年 8 月 30 日

**香川大学大学院地域マネジメント研究科  
香川大学創立 70 周年記念第 16 回シンポジウム  
瀬戸内国際芸術祭の光と影～未来に向けて～**

平成 16 年 4 月に開設された香川大学大学院地域マネジメント研究科は、地域活性化に貢献する実践的人材を育成するビジネススクールです。この度 2019 年度入学第 16 期生企画によるシンポジウムを開催いたします。

香川県および瀬戸内圏の「地域活性化」に資する新時代にふさわしいテーマを問いつけるなかで、本年度開催中の瀬戸内国際芸術祭を支えるさまざまな「視点」に目を向け、「声」に耳を傾けることに注目し、さまざまな角度からコト・モノを見つめ直し、考えることの重要性をあらためて実感するとともに、地域の未来を担う学生・社会人ら仲間とともに学ぶ場を提供いたします。

多くの方々のご参加をお待ちしております。

日 時：令和元年 9 月 14 日（土）14:00 ～17:00（開場 13:30）

場 所：香川大学幸町北キャンパス オリーブスクエア 2 階 多目的ホール

香川県高松市幸町 1-1 車でのご来校はご遠慮ください。近隣駐車場のご利用をお願いいたします。

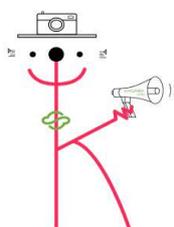
プログラム（予定）

- 14:00 開会・研究科長の挨拶
- 14:05～15:05 第一部 【パネリストによる発表】瀬戸内国際芸術祭 2019 私たちの「視点」  
＜パネリスト＞  
五十嵐 靖晃 氏（アーティスト、瀬戸内国際芸術祭参加作家）  
石川 万里子 氏（直島本村地区住民）  
小坂 有資 氏（香川大学大学教育基盤センター特命講師）  
高橋 暢茂 氏（特定非営利活動法人瀬戸内こえびネットワーク）  
武岡 采香 氏（京都工芸繊維大学建築・デザイン課程 1 年生）
- 15:05～15:30 第二部 【学生プレゼンテーション】瀬戸内国際芸術祭の「光と影」について
- 15:30～15:40 休憩
- 15:40～16:00 第三部 【スペシャリストによる提言】地域活性化の「視点」  
藤丸 正明 氏（株式会社地域活性局 代表取締役）
- 16:00～17:00 第四部 【パネルディスカッション】瀬戸内国際芸術祭 2019 私たちの「声」  
上記 5 名のパネリストによるディスカッション  
コーディネーター 鴨居 真理子（西日本放送アナウンサー、地域マネジメント研究科第 16 期生）
- 17:00 閉会

定 員：200 名（参加無料・申込先着順）

ご参加希望の方は、下記 URL もしくは QR コードにアクセスして申し込みください。9 月 13 日（金）18 時まで申し込み受付いたします。なお、当日空席がある場合は、先着順で受け付けます。

[tiny.cc/chimane16](http://tiny.cc/chimane16)



➤ 問い合わせ先  
香川大学大学院地域マネジメント研究科 武内・磯崎  
〒760-8523 香川県高松市幸町 2-1  
TEL：087-832-1955 FAX：087-832-1988  
E-mail：gsm-office@gsm.kagawa-u.ac.jp  
HP：http://www.gsm.kagawa-u.ac.jp

# 瀬戸内国際芸術祭の 光と影

～未来に向けて～

参加者  
募集中

瀬戸内国際芸術祭 2019 「そらあみ〈島巡り〉」 Photo: Yasuaki Igarashi



## 香川大学創立70周年記念第16回シンポジウム開催概要

- 日時** 2019年9月14日(土) 14:00～17:00(開場13:30)
- 会場** 香川大学 幸町北キャンパス OLIVE SQUARE 2F 多目的ホール
- 定員** 200名(参加無料・申込先着順)
- 主催** 香川大学大学院地域マネジメント研究科 第16期生一同

香川大学大学院地域マネジメント研究科(香川大学ビジネススクール)は、地域新時代を拓く企業・行政等におけるプロフェッショナルとして高い志をもって地域を支え、マネジメントできるリーダーを養成するビジネススクールです。

同研究科第16期生により企画された本シンポジウムは、香川県および瀬戸内圏の「地域活性化」に資する新時代にふさわしいテーマを問い続けるなかで、本年度開催中の瀬戸内国際芸術祭を支えるさまざまな「視点」に目を向け、「声」に耳を傾けることに注目しています。さまざまな角度からコト・モノを見つめ直し、考えることの重要性をあらためて実感するとともに、地域の未来を担う学生・社会人ら仲間とともに学ぶ場を提供できれば幸いです。地マネ16期生一同、皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

## シンポジウム<プログラム>

**開 会** 14:00

開会のことば

**原 真志** 教授(香川大学大学院地域マネジメント研究科長)

**第一部** 14:05~15:05

パネリストによる発表

タイトル **瀬戸内国際芸術祭2019 私たちの「視点」**

パネリスト

**五十嵐 靖晃** 氏(アーティスト、瀬戸内国際芸術祭参加作家)

**石川 万里子** 氏(直島本村地区住民)

**小坂 有資** 氏(香川大学大学教育基盤センター特命講師)

**高橋 暢茂** 氏(特定非営利活動法人瀬戸内こえびネットワーク)

**武岡 采香** 氏(京都工芸繊維大学建築・デザイン課程1年生)

**第二部** 15:05~15:30

学生プレゼンテーション

タイトル **瀬戸内国際芸術祭の「光と影」について**

休 憩 15:30~15:40

**第三部** 15:40~16:00

スペシャリストによる提言

タイトル **地域活性化の「視点」**

スピーカー **藤丸 正明** 氏(株式会社地域活性局 代表取締役)

**第四部** 16:00~17:00

パネルディスカッション

タイトル **瀬戸内国際芸術祭2019 私たちの「声」**

左記5名のパネリストによるディスカッション

コーディネーター **鴨居 真理子** (西日本放送アナウンサー、  
地域マネジメント研究科第16期生)

**閉 会** 17:00



**藤丸 正明** 氏

株式会社地域活性局 代表取締役。1983年福岡県生まれ。奈良大学卒。2004年、学生団体「地域活性局」設立。2007年会社法人化(大学3回生)。観光を軸とした地域経済の発展を目指し事業を展開中。2012年、「茶の湯」を観光の軸に据えた事業を開始。事業の傍ら依頼のあった企業の地域事業戦略の立案・助言を行う(現在3社)。



**石川 万里子** 氏

ベネッセアートサイト直島「家プロジェクト」のある、直島本村地区在住。家プロジェクトは、芸術祭会期以外にも通年で行われており、多数の観光客が訪問している。地元住民として、第1回の瀬戸内国際芸術祭から協力。



**高橋 暢茂** 氏

瀬戸内国際芸術祭2010にこえび隊(ボランティア)として関わり、翌年、瀬戸内こえびネットワーク入社(現、特定非営利活動法人 瀬戸内こえびネットワーク)。瀬戸内国際芸術祭ボランティアサポーター「こえび隊」の事務局スタッフ。芸術祭運営のサポート業務を主とし、豊島・小豆島担当として地域に入り、課題の把握・解決に取り組む。地域マネジメント研究科第14期生。



コーディネーター **鴨居 真理子**

高松市出身。西日本放送アナウンサー。入社2年目から「RNCワイドニュースプラス1」「RNCニュースevery.」などニュースキャスターを歴任。現在は、「every.フライデー」「ルック〜地域発・輝くビジネス〜」「ようこそ知事室へ」などを担当。小学校の出前授業、司会や講演、大学非常勤講師、中学校評議員など幅広く活動中。地域マネジメント研究科第16期生。



**五十嵐 靖晃** 氏

アーティスト。人々との協働を通じて、その土地の暮らしと自然とを美しく接続させ、景色をつくり変えるような表現活動を各地で展開。風を受け、波のようにそよぐカラフルな漁網の姿が、見る人の心をとらえて離さない作品「そらあみ」は、2013年の芸術祭での公開以降、瀬戸内国際芸術祭のテーマ「海の復権」を体現する代表作のひとつ。



**小坂 有資** 氏

香川大学大学教育基盤センター特命講師。瀬戸内国際芸術祭には、2010年の会期前からこえび隊や研究者として関わっている。現在は研究者としての関わりが中心になっているが、香川大学では瀬戸内国際芸術祭に関連する授業も行っている。研究や授業では、瀬戸内国際芸術祭を通して、多様な人びとが共に生きていくことのできる社会について考えたり、話し合ったりしている。



**武岡 采香** 氏

京都工芸繊維大学工芸科学部デザイン科学域建築・デザイン課程1年生。大手前高松高校出身。「将来、デザインのかで香川県の活性化に貢献したい」という思いを抱いて同大学を志望し、ダビンチ(AO)入試という特殊な入試で合格した。数学・物理・美術が得意なリケジョ。ダンスサークルに所属。ペットはカエル。

### ■お申し込み方法

右記QRコードもしくは、URLにある申し込みフォームより、お名前を明記のうえ、送信してください。

9月13日(金)18時まで申し込み受付。なお、当日空席がある場合は先着順で受付。

**申し込みURL**  
[tiny.cc/chimane16](http://tiny.cc/chimane16)

申し込み  
QRコード



### ■お問い合わせ先

香川大学大学院地域マネジメント研究科 共同研究室「第16期生シンポジウム」宛て(お問い合わせ内容をご伝言いただいたのち、学生担当者より折り返し回答いたします)

〒760-8523 高松市幸町 2-1

TEL: 087-832-1955

(平日 9:00~18:00)

HP: <http://www.gsm.kagawa-u.ac.jp/>

## アクセス案内(香川大学 オリーブスクエア2F多目的ホール)

香川大学 幸町北キャンパス 〒760-8521 高松市幸町1-1

自家用車を利用の場合は、近隣のコインパーキング、中央公園地下駐車場等をご利用ください。



### オリーブスクエア多目的ホール

